



第 26 回例会報告 (1月16日)

【出席報告】

・会員数 54名
 ・当日出席率 64.00%
 ・出席数 34名
 ・前々回修正出席率 100%
 ・欠席数 20名

<欠席会員>青野(淳)、原田、原、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、川上、木村、吉良、桑森、宮本、村上(裕)、岡本、大澤、島田、竹田、藤堂

〔免除会員〕青野、飯、松本

<12/19 欠席補填>(12/16 今治北)檜垣(俊)、平尾、加賀、小堀、松木、宮本、村上(修)、尾越、重松、田中、藤堂、渡辺
 (12/30 今治北)檜垣(直)、檜垣(巧) (12/31 今治南)原田、桑森、竹田

- ◇**会長報告**・板脇ゆか会員へ、佐々木ガバナーエレクトより委嘱状が届きました。
 ・八木酒造部 代表取締役会長 八木祐会員が12月末日付けで退会されました。
- ◇**幹事報告**・先日ご協力いただきました「防災フェスティバル」への募金は、10,300円でした。ご協力ありがとうございました。
 ・1月19日(日)18時より今治国際ホテル2階 クリスタルホールにて、3RC 合同新年家族会を開催します。1月23日(木)は振替休会です。
- ◇**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・檜垣直孝会員：同級生に中3トリオ、玉置浩二、原監督がいます。今年は午年なので、飛躍の一年にしたいと思います。▼越智健司会員：先週年男の抱負で卓話をしました。あらためてお祝いいただきましてありがとうございます。▼山本剛会員：毎年今年のご目標を立てています。今年は謙虚な気持ちを持つ事を目指します。

社会奉仕委員会アワー

◆**吉田透社会奉仕委員長**：本日の卓話者の長崎氏は、長崎工業を経営されており、今治の大きな解体工事(大丸やグランドホテル等)をされています。また、放置竹林問題にも取り組んでいます。

◆**長崎工業株式会社 代表取締役 長崎信行氏『放置竹林の現状と有効活用について』**：長崎工業では、昭和62年の創業以来解体工事業を手掛けています。解体作業では、気をつけていても振動・騒音・粉塵は免れません。皆様にご迷惑をかけているので、何か環境にお返し出来るものはないかと思っていました。10数年前から、産廃物に竹が混じるのが目立つようになり、周囲にも荒れた竹林が多くなってきたと感じるようになりました。中国産の安いタケノコ輸入により、日本のタケノコ農家は生産を止め、竹林は手入れされなくなり放置されるようになりました。竹は地下茎で根を張り繁殖力が強く、森林を形成する広葉樹林のように治水効果はなく、土砂災害の危険性が高まります。森林の樹木育成にも悪影響があり、鳥類・昆虫類の生物多様性も低下する原因となり、放置竹林問題となっています。この竹を有効利用出来ないかと研究を始めました。竹を3cmほどのチップにし、2次破碎ですりつぶし、粉末にすることに成功し、有機堆肥を販売し始め、更に粉碎竹粉を発酵させ多孔形状にすることで強力な脱臭効果を持つ商品を開発しました。この商品はアンモニア・エチレン臭を90%以上脱臭します。この脱臭剤をシート状にした商品を用いて快適な空間を提供したいという企業(松山全日空ホテル、JR四国、京都西川等)もあります。また2μまで粉碎した竹粉は、放射能物質を吸着する効果があり、特許を取得しました。今後、多くの分野で社会に恩返し出来る機会が広がると思っています。



<ゲスト> 長崎工業株式会社 代表取締役 長崎信行様

次回例会(1月19日)

【3RC新年家族会】

日時：2014年1月19日(日) 18:00～
 場所：今治国際ホテル2階 クリスタルホール

※1月23日(木)振替休会です